事業継続計画基本方針

われわれ乃村工藝社グループは、震災などの大災害を重大なリスクととらえ、これらに遭遇した場合における損害を最小限にとどめつつ、顧客の事業復興と社員の生命の安全を最優先に位置づけ、事業の早期復旧と事業継続を可能とするため、下記の通り事業継続計画（BCP:Business Continuity Plan）策定の基本方針を定める。

1．大災害発生時における事業継続業務の実施に当たり、人命尊重を最優先事項として位置付ける。

2．乃村工藝社グループの経営層が中心となり、経営資源を投入して BCP を策定するとともに、全社員が当事者意識を持って継続的運用に取り組み、事業継続マネジメント（BCM:Business Continuity Management）体制を構築する。

3．大災害発生時においては、全社員が一丸となり、協力社とともに、顧客や地域が速やかに復興できるよう支援する。

4．認識した被害想定をもとに、早期復旧すべき重要業務の再開方針を共有し、大災害発生時に、社員が迅速かつ主体的に活動できる環境を整える。

5．BCP の実効性を向上させるため、定期的に教育や訓練を実施し、その中で明らかになった問題点を速やかに是正する。

6．平時の運用状況、教育や訓練の結果、およびそれらを踏まえた是正の状況に基づき、年度ごとに必ず BCP のレビューを実施し、継続的な改善を進める。

改訂：2020（令和２）年４月 17 日